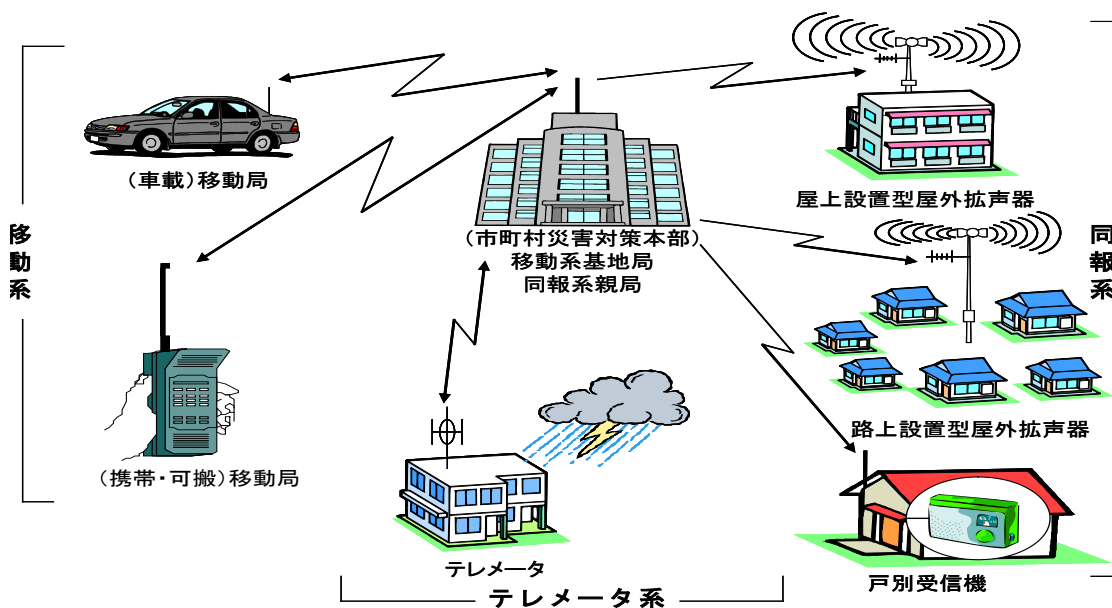


○ 防災行政無線の概要

防災行政無線は、災害が発生した場合に市町村が災害情報の収集を行うほか、地域住民に対して直接情報伝達を行うための無線通信網です。

防災行政無線のデジタル化により、他市町村からの相互応援が容易になるほか、音声、ファクシミリ伝送、静止画伝送等が実現されます。

○ 市町村防災行政無線のイメージ



○ 信越地域における市町村防災行政無線の整備状況

同報系又は移動系のシステムによる市町村防災行政無線の整備状況は、信越管内 107 市町村のうち、103 市町村で整備が完了しています。(整備率 96.3%)

なお、今回免許する自営通信網の代表的な無線システムの市町村防災行政無線は、現在、デジタル方式の無線システムでの整備が進められており、同報系又は移動系のシステムでデジタル方式での整備が完了しているのは、信越管内 107 市町村のうち 84 市町村 (整備率 78.5% (新潟県 73.3%、長野県 80.5%)) となります。